

授業概要

本講座では、幼児体育で学んだ内容を基礎として、その応用技術について学習する。具体的には、野外活動の実際について学習し、子どもたちを対象とした野外活動プログラムの企画及び運営方法についても講義する。本講座の履修後、希望者には、いくつかの条件をクリアするとキャンプインストラクターの資格を取得できる。

授業計画

第 1 回	授業オリエンテーション 講義（キャンプインストラクター資格について／人間と自然の関係）
第 2 回	講義（キャンプの目的と意義／組織と種類） 演習（レク・ゲーム）
第 3 回	講義（人間の理解／自然の理解） 演習（キャンプソング）
第 4 回	講義（キャンプのルールとマナー／環境教育とキャンプ） 講義（キャンプにおける安全の考え方／安全管理の実際）
第 5 回	講義（キャンプインストラクターの役割） 講義（キャンプカウンセリング／キャンパーの観察と記録）
第 6 回	講義（キャンプの個人装備と団体装備） 演習（キャンプ設営法とロープワーク）
第 7 回	授業のまとめ
第 8 回	筆記試験と資格認定試験／講義（キャンプ実習について）／演習（キャンプの準備）
第 9 回	実習 基礎実技① キャンプの設営方法とロープワーク
第 10 回	実習 基礎実技② 野外料理の方法と安全管理
第 11 回	実習 基礎実技③ キャンプファイアーの準備と実際
第 12 回	実習 応用実技① キャンプカウンセリングとコミュニケーションスキル
第 13 回	実習 応用実技② 水辺野外活動の方法と安全管理
第 14 回	実習 応用実技③ 創作芸術活動
第 15 回	実習 指導実習
第 16 回	実習 実習の振り返り

到達目標

- ・野外活動の実際について学習し、子どもたちを対象とした野外活動プログラムの企画及び運営方法を理解することができる。
- ・資格取得希望者については、キャンプインストラクターの資格を取得することができる。

履修上の注意

- ・授業の特性上、履修人数を35名以内とする。希望者多数の場合は、資格取得希望者を優先する。
- ・実技では、学外において2泊3日の集中授業（実習）を予定している。
日程は、夏休み期間に実施する予定である。
実習に要する費用の実費については、各自負担となる。
- ・授業の実施方法、実習についての詳細を 1 回目の授業で説明するので、必ず出席すること。
- ・キャンプインストラクター資格を取得するためには、別途費用（登録費等）が必要となる。

予習・復習

予習：次時の内容についてテキストを読んでおく。

復習：本時の内容を確認し、考察を深めておく。

評価方法

- ・受講態度、課題への取り組み、グループワークへの積極性と貢献度（40％）、
- ・実習ノート記録（20％） ・授業内試験（40％）

テキスト

授業開始時に指示する。